

# 2021春闘「全社員アンケート」始めます 生活を守るために必要なことは？

2021 春闘に向け、要求作成のためアンケートを開始します。春闘ではベースアップ(ベア)、一時金に加えて、コロナ禍での働き方なども要求していきます。裏面がアンケートになっています。率直な意見をお寄せください。

## 一時金に頼らなくてもいい賃金に

2015 年から 5 年間は、政府から積極的な賃上げ要請もあって JAL も毎年ベースアップがありました。新型コロナの影響で経済回復の見通しが不透明な現在、菅政権から具体的な働きかけは見られません。経団連も「一律ベアは困難」という見解を示しています。一方で、労働組合をまとめる連合はベアを「2%程度」とする方針で春闘に臨みます。

コロナ禍において一時金が調整弁にされ、生活が厳しくなっている今、月々の賃金で安定した生活ができるようベースアップを求めています。2021 年度からは介護保険料の改定も決まっておき、日航健保の試算では「月額 50 万円の社員で 2500 円上がるイメージ」としています。来年もベアゼロだと賃金頭打ちになっている社員の手取りは減少してしまいます。

## 下がり続けると家計が破たん 夏に必要な一時金は？

昨年から、一時金は足許の状況を見て都度の交渉で決めていくかたちに戻っています。年末は 0.5 ヶ月+10 万円が支給されましたが、何かと支出が増える年末年始があり、新年度を迎えるころにはすっかり無くなってしまおうでしょう。厳しい状況でも、要求しないと始まりません。生活に必要な一時金を改めて考え、記入してください。

JAL 賃上げの推移

	要求	ベースアップ
2015	5%	2,000円
2016	7%	1,000円
2017	5%	1,000円
2018	4%	3,000円
2019	4%	1,000円
2020	4%	なし

JAL 一時金の推移

	夏の一時金		年間一時金
	要求	実績	
2017	3.3ヵ月	2.5ヵ月	5.5ヵ月
2018	3.3ヵ月	2.0ヵ月	*5.9ヵ月
2019	3.0ヵ月	2.0ヵ月	*4.6ヵ月
2020	3.1ヵ月 +5万円	1.0ヵ月 +15万円	1.5ヵ月 +25万円

\*2018~19年度は業績リンクで提示。決算確定後の期末一時金を足したものが年間一時金としている。

## JALEC 整備本部 上期振返りについての説明会

12月8日、JALEC/整備本部の2020年度上期振返り、下期の取り組みについて説明会がありました。詳細はJLUニュースをご覧ください。

### ◆退役が決まっている777でエンジン不具合があった。今後の計画は？

**組合** 12/4の事故後からファンブレードの検査をするようになって忙しい。もう少し職場を落ち着かせてほしい。今現在で話せる原因とか対応とかは？

**北田社長** 事故調査委員会が入り、我々から口に出せることはないけれど、ファンブレードが破断してるのは間違いない。破断面を見ないと分からないけど、過去に同じ事例があったかという、他社で2018年にあったのは事実。あの機体をどうするかは、まずは正しく判断して検査結果を評価して、修理計画を立てる。そのうえで具体的なことを検討していく。

### ◆737の品質が低下 西尾専務は「767,777より機齢が若い」と言っていたけど…

**組合** 737のSQ発生率増加と定時出発率を見ると品質が低下するように取れるが、これについてはどういう分析しているのか？

**会社** 要因はどこかに集中傾向があるというものでもなくて、経年化の影響がやはりあるんじゃないかというのが今の見立て。部品はどうしても20~25年は持たないので一番いいタイミングで替えてくことで高品質を保っていけると思っている。必要な部品の交換など手当てをしていけば高品質を保てる。737-800はその実力があると思っている

### ◆整備部門のJALECは忙しい 実はJALより儲かっているのでは？と思う人も

**組合** JALECがJALに請求するお金はどう決まるのか？Flight Hourだと国際線が減っているから入ってこない。でもJALECとしては仕事はある。

**会社** 便毎の単価、Flight Hour当たりの単価はあるけれど、オントップで追加の作業が発生した場合はそのマンパワーを払ってもらっている。下期JALグループ全体の収支は赤字見通しだけど、JALECは55億円の営業黒字を目指している。

### ◆重点課題は4つあるけど 結局何が一番大事なのか ポリシーを教えてください

**組合** とにかくコロナ対策に走るのか、経費削減を取るのか、ポリシー的なものは？

**北田社長** 感染状況にもよるけれどどちらを取るかわれれば社員の健康、それはもう感染防止の努力をする。ポリシーを問われればそういうこと。